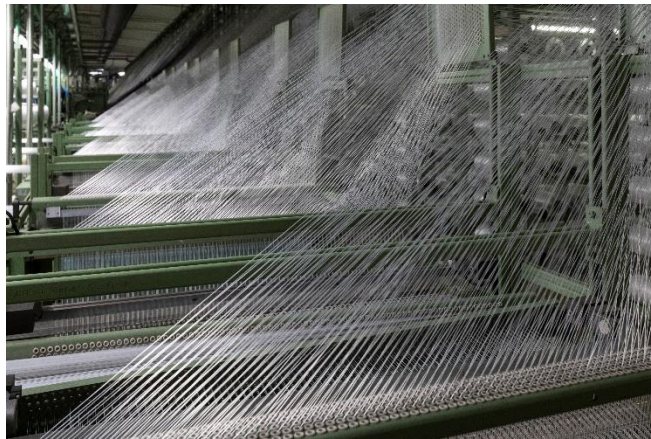


プレスリリース（2024年6月18日）

オートリブがリサイクルポリエステル100%のエアバッグを発表

自動車安全システムで世界をリードするオートリブ（NYSE 略称：ALV、SSE 略称：ALIVsdb）は、持続可能な未来に向けた取り組みの一環として、エアバッグの温室効果ガス（GHG）フットプリントを大幅に削減するリサイクルポリエステルを 100% 使用したエアバッグクッションを発表しました。



オートリブは主要なサプライチェーンパートナーと連携し、エアバッグ製造リサイクルポリエステル 100% の原糸、基布、クッションを開発しました。新素材に対して行われた試験の結果、新素材のエアバッグクッションは標準的なポリエステル製エアバッグと同等の安全性能を備えながら、ポリマーレベルで温室効果ガス排出量を約 50% 削減できることが実証されました。

この新しい再生素材の活用は、オートリブが取り組む生産ライン全体での排出量削減に向けた重要な一歩であり、2040 年までにサプライチェーン全体で温室効果ガス排出ネットゼロ達成を目指す当社の目標に貢献すると期待されています。

オートリブの最高技術責任者（CTO）ジョルディ・ロンバルト（Jordi Lombarte）は、「当社はリサイクルポリエステル 100% の基布を使用したエアバッグを製造する初の技術を導入することで、気候変動対策のコミットメントを実行に移しています。この技術の実証にも成功し、世界中のお客様に提供する準備ができました」と述べています。

オートリブは環境への影響を最小限に抑えながら、資源効率性の高い方法でプロセスや製品の開発を進めています。リサイクルポリエステル 100% のエアバッグクッションは今やオートリブの製品ポートフォリオの一部となり、新素材も世界中のお客様が利用できるようになっています。

ロンバルトはさらに、「当社は、現在のエアバッグを元にリサイクルポリエステルを使用したエアバッグの開発をリードしています。今回のマイルストーンは、気候変動対策とサーキュラリティ（循環性）に対する当社のコミットメント、そしてより持続可能な未来に向けた取り組みを反映しています」と続けて述べています。

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Media: media@autoliv.com, Gabriella Etemad, Tel +46 (70) 612 64 24

Investors & Analysts: ir@autoliv.com, Anders Trapp, Tel +46 (0)8 587 206 71

Investors & Analysts: Henrik Kaar, Tel +46 (0)8 587 206 14

オートリブ グローバルについて

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール（ハンドル）などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセーフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセーフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。

25カ国に広がる約70,000人もの従業員は、「Saving More Lives（より多くの命を守る）」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14カ所にテクニカルセンターを配置し、20の衝突試験装置を保有しています。2023年度の売上高は、105億米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所（NYSE: ALV）に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム（ALIV sdb）に上場しています。

オートリブ株式会社（オートリブ 日本法人）について

オートリブは1987年に日本でオフィスを立ち上げ、35年以上もの間、主に日本の完成車メーカー向けに自動車を含めたモビリティの安全ソリューション（エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイールなど）の開発、製造、販売を行っています。日本のお客様の営業窓口としてグローバルでも重要な拠点であり、テクニカルセンター、生産工場、営業拠点を日本国内に持ち、2,000人以上の従業員が働いています。

2023年度の売上高は、1,221億2,900万円です。

さらに詳しい情報は、以下を参照してください。

www.autoliv.com オートリブグローバルサイト（英語）

www.autoliv.jp オートリブ株式会社（日本）オフィシャルコーポレートサイト（日本語）

www.instagram.com/autolivjapan オートリブ株式会社（日本）公式インスタグラム（日本語）

セーフハーバー（免責）事項

本文書には、歴史的事実ではなく、1995年の民事証券訴訟改革法にて定義される範囲内で将来の見通しに関する記述とみなされる記述が含まれています。そのような将来の見通しに関する記述には、オートリブまたはそのマネジメントが、将来起こるであろうと考えるまたは予想する活動、事象または展開を示す記述が含まれます。すべての将来の見通しに関する記述は、現時点での我々の期待、さまざまな仮定および第三者から入手したデータに基づいています。我々の期待と仮定は誠実に表現されており、

それらには合理的な根拠があると考えています。しかしながら、そうした将来の見通しに関する記述が実現する、または正しいと証明される保証はありません。なぜなら、将来の見通しに関する記述は、本質的に既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因の影響を受けることになり、それらが、そうした将来の見通しに関する記述によって示されるまたは暗示される将来の結果、実績または成果とは実際には大きく異なる将来の結果、実績または成果をもたらす可能性があるからです。数多くのリスク、不確実性およびその他の要因が、将来の見通しに関する記述にて示される結果とは実際には大きく異なる結果をもたらす可能性があります。本書またはその他の文書に含まれる将来の見通しに関する記述について、当社は、1995年の民事証券訴訟改革法に示される、将来の見通しに関する記述に対するセーフハーバー（免責）の保護を主張します。また、当社は、法律にて要求される場合を除き、新しい情報または将来の事象を踏まえて将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負いません。

※本資料は 2024 年 6 月 18 日にオートリブ本社（スウェーデン）で発表されたプレスリリースの日本語版です。英語版は以下のリンクからご確認ください。

<https://www.autoliv.com/sites/default/files/pr/202406172927-1.pdf?ts=1718690425>